H2A

聞編集

印刷翎吉川印刷工業所

文化祭表彰

合 唱(高校の部) 最優秀賞 H3C

優秀賞 H3B 優良賞 H2B

(1)

(中学の部)

M3D 最優秀賞 M2B

優良 M 1 B M2A M3A

優秀賞 H2「昆崙山の人々」 及び中学アカデミー M3「荒野に消えた友情」

体育祭結果

1270

A 1543 C 1362 В

し分のない出来ばえであった。 され、三日間、学校内は熱気につつまれた。二日目に天気に恵まれなかった他は、全く申 担当の先生や各責任者の談話を中心に今回の文化祭を振り返ってみよう。

団員一人一人の意識が更に大切な| H2B-大きな声を出して合唱

でよく練習し、オリジナル曲にもしも相俟ってクラスの足並みも乱れ 年の内容を振り返ってみると、元 題として、短時間でも密度の高い 京からいうと傑出した演奏のなか とも力は伯仲していたがレベルの 曲が多く取り上げられたことは新 の部では今まで演奏されなかった 飯が残るものであった。

特に中学 がと思わせた高三などそれぞれ印 台唱の魅力を充分に表現し、さず 挑んだ高二、最高学年として男声 な曲にも挑戦した高一、多忙な中 中三、本格的な合唱曲とユニーク ラスともよくまとまっていた中 気にのびのびと唱った中一、各ク クールも盛大に行われた。まず今一ことを期待したい。(小笠原先生)|予想外の受賞に喜びもひとしお。 しい傾向として評価できる。中高「スの他の連中もそう思っているだ」た。特に高音はよく声を出してく 昭和五十五年度文化祭合唱コン 最後の追込みでよく頑張った一賞。高三の中でも格段に練習量が 音域や声量をして伴奏など

|それぞれが忙しい高二という学年 がち。そんな我々に『香饌』が起しんなに感謝の気持でいっぱいでい。学年に応じたものを、時間な の責任も重くなりました。 のは今年の合唱で、おそらくクラーりたい一心でよくまとまってくれ 練習は無理)選曲の際のトラブル|自覚を持ち、真面目に取りくんだ 一少なく(文・理系混合で放課後の ろう。休日でされ、ほぼ全員が来 ってもらった。 H2 A 一文化祭の中心として、 る程練習熱心で、それだけこちら 歌い易い曲の選曲だと思います。 き得たのは、結局審査員にウケる ールが一段と充実したものになる。た。全員が一つになって取りくめ にあって、クラス全体が出来る限 いえ、六年間の中で最も感動した。て声が出なかったが、皆な賞を取 H3Bー優秀賞に甘んじたとは 人がおり、本番が近づくとあせっ H3C 一全く信じられない受から始めていたのですが、能率が 受賞の喜びを一言、責任者に語 来年度の合唱コンク れた。 あがったとは思えませんでした。 のが効果的だったと思います。み M3D一最優秀など、とても考 する事に重点をおいたのがよかっ M2Bー練習では少し不真面なは、新講堂の広い舞台を生かして しかし、研修旅行から帰った後、 えていませんでした。練習は早く

の中に満足感となって残ったこと りの努力をし、その成果が皆の心一臨んで優良質。とてもうれしかっ一兄、他校生が少なく思われたが、 ィックスドロップをなめて本番に 田(行)先生を横目に、声をふり しぼって歌っていたのである。ヴ M1B-僕達は最優秀賞をめざ M2A ー練習はいつもばらばら優勝は、A・D組の争いが主であ。そうだ。 サポリを克服し、 恐つい藤 祭が開催された。平日の為、父妙な三人組が「僕はヘン一、 素晴しい快晴で大成功であった。
たのは御父兄方には好評?だった

十月一月水曜日、第二九回体育|であったが、その後に登場した奇

▲舞台裏で練習にはげむ

…。」とおかしなスタイルでやっ

クラス優

から

何よりもれしい

だったが、本番が近づくとだいぶ一ったが、軍配はD組にあがった。

C組は山口百恵と三蒲友和の結

曲がかかった時の、あのうれしさが行なわれ、恒例のエール交換とコレであった。問題はアトラクで ましになった。発表の日、僕らの 受買の喜びの後は、「自分の力だ。」コレに力強く描かれてあった。しした。御覧になっておられた御父 と旨がうぬぼれていました。 い切ってやろうと、団結しました。 M3Aー最後は失敗を恐れず思」なった。 例年通り、入場行進から開会式|煙を中心に細かい漫画の入ったデ A組は「あしたのジョー」がデーて、非常に含わどいアトラクを演

シャネルズの暴行事件を素材にし

パーする結果となり、

残念であっ

どこも、制限時間を大幅にオー

たが、伝統のデコレは上出来だっ

苦しんだ様で、

最後には

た様に思える。

体が一体となれなかったのが残いていた。似ているとかいないと ばりダメだった。ごめんなさい。 て一生懸命練習してきたが、やっ H2Cーやる気がないのを偽っ スクをこらしめたので好評を得 であったのが珍しく思えた。 た。その他に、応援団長が背広安一ラクは木村先生の観真和上、高二 が様々な声をよんでいた。アトラ くりゃのブッチャーがタイガーマ

M3Cー中学最後の文化祭で入クは予想通リコマーシャルの再現しく、

共にC組の苦笑の後をうまく処理

を登場させ、ドラえもんの人気と

復劇で話題になったフラミンゴ等

ない一部の残念な姿も見られた。 しかし一方で、高三で全力疾走し

新設された三人四脚は、

競争と

した。デコレは丸太の位置が悪

ンぶり、どんくささを披露しなが

審査で名前が上がりながら賞を|タイガーマスクに破れ、本物そっ|であった。 かし、アトラクのジョーは弱くて一兄、先生方は非常に驚かれたよう

ちゃんと共に描かれていた。アト

D組は「ドラえもん。」ドラミ

が行われ、「我こそは!」とゴー

始された。今年からタイムの計測

一方競技は四千米リレーから開

ルに駆け込む姿が多く見られた。

んな精一杯努力してくれたと感じ 質で含なかったのは残念だが、

オーケストラ部によるファンファーレを皮切りに文化祭の幕が切って落と

度をめざして下さい。 他の学年も更に工夫を重ね、 ます。質そのものは高川と中3と をおさめたと思います。高国の安 が分け合った形になりましたが、 3の熱っぽさ、中2の細かな工夫 大きなミスもなく、すぐれた成果 中1のまとまり、等が印象に残り 定した実力、高ーの意気込み、 今後の課題としては、まず脚本 どの学年も意欲的にとりくみ、 牽

展

の選定に充分な配慮をお願いした

展示が催された。参加団体は、 二日目午後から各数室において 。クラブ・同好会 。クラス・学年 3 10 8

っと印象的なものを望みたいし、

になりますし、

効果・照明にもも

欲しい。また発声練習の不足も気

どよく考えて選んで下さい。次に

幸いです。

みきたのは、キャスト・スタッフ全 し、こうして成功に至ることがで 最後の幕が降りたとき、みなの心 し、協力し合ったおかげである。 なしていかねばならない。しか 人一人がいくつものパートをこ 各人のやるべきことを自覚

も望めなかったが、結局は高2と かったので、これ以上の賞はとて 思っていた。しかし、高2がうま っかりと見てくださった観客の皆 中3の演劇関係者一同の努力とし 肩を並べることができた。オリジ ミーは一応取れるのではないかと ナル脚本としてはよくやったと思 様のおかげだと思う。中学アカデ M3との結果になったのは、

の合所。ご立派。

一学年演劇は人手不足に悩んだ。 H2 例年のごとく今年も、

当番 名 どしですか。」 ったり。 普は 〇会計――準備期間は予算配布 などで生徒の出入りも増えるが

度も使わせるとは、さずが学校 が、そのゴミダ、水洗いして何 前はゴミ袋配布であわただしい を残して他は見物や閉会式の直 外来者の女学生が急性の病気で ゆる気か、切り傷など、準備切 して室内のベットで休養する生 んばりすぎの結果、授業をパス 間中にケガが続出。 徒も多くを似えたとか。 放課後のが 普は

欲を言うば限りなくありますが… の二十一団体であり例年とざはど。また、展示モニターが各展示をきかわからない

で、詳細はそちらをご覧頂ければ らかの形で発表する予定ですの

係から「審査報告」その他を何一少ないような感じをうけた。三日

階の選択数室の通りぬけが禁じら が高い評価を得ていたようだ。 クラブ展示では、 であったものに、 会場ともに含わったが、特に好談 目は父兄や他校の学生などで、各 「現代の中国・ る。

変化はないが、クラス展示がやや が、その結果は、先日生徒会からた。 発表があった通りである。 びしく評価の目を光らせていた。果、ギャグ等、

щ

人数は集まったが、後ろの方

いた人は聞き取りにくかった様。共に歩んできただけあって、古い

▼落研

和整

から旧講堂への進

号から百号までの整理 をした。洛星創立と同 時に発刊され、洛星と

に入局して初めて、一 ▼文化祭の展示のため

面もあったが、

効

趣向をこらしてい

生徒が下校した後、こっそり集まは熱気にあふれている。今年は機回発行なのに、二十年程前では月

▼旧講堂コンサ

毎年、こと一ぞくと判明してくる。現在は年三

新聞を見れば、意外な事実がぞく

▼中庭コンサ

イスを使った団体。全曲オリジナ一学校の気風、学生たちの心意気な

れたり、ドライア、刊紙であったり、当時の文化祭、

意欲的な取り組み方。どが手に取るようにわかる。洛星

(良)先生。 引取り手はまだな とっぴなものはなかった。 い。開催中の遅刻者は微増。 徒部の棚) れ(デッキ)ならまだそと(生 先生方はあちこち あ な学年の参加。

ていた。 にちらばっており閑古鳥が鳴い

文化祭の裏で

た、デッキ、メガネのように、 数多いが、去年の展示会にあっ は初めて。」と脳坂先生。 かつぎ込まれたが、 「こんな事

れて多少の不便があった点は、今 ▼寸劇 今年はH2B・C共同の ルの団体等、 |超大国への歩み」(中三A)や、 |▼教職員合唱 新企画でアンコー 後改善が望まれるところである。一一団体だけ。やっている学年にし「だった。 中学校舎に人が集中したり、三一って練習された先生方の成果である材を多く取り入 ットはいりますか。」「学校は すか。」「いつまで。」「チケ い。その内容は「今、文化祭で も、外部からの電話でやかまし ○受付――窓口での案内より 地学部や天文部|ルの大台唱が起こる程の大好評。 その他

か、気の 過労 ▼稲曲 ▼模擬店 今年は教室内での飲食」なにか文字が彫られているのを発 ▼ECL・ESSS 英語で観客にれにより、中国最初の正史史記の た。また食券が日によって異なる。九年、河南省安陽県小屯村付近で が認められず、 囲気で楽しから 事で当事者をやきもきさせたが、 晴れてホッと かよくがんばっていた。 訴えるのは難し のも使いにくかった。 少ない

い事だが、なかな「資料的価値が見直された。

観客にもめげず、

戦国時代から秦までは正確だろう

それ以前は、史記の記述は春秋

落ち着きがなかっ見した事が原因となって、一八九

実在が確認された幻の王朝殷、こ

息。なごやかな雰」かわからない。

▼薬だと思って買って来た骨に、

雨だと中止というる。ましてや数百年、数千年前の

記録には、どれだけの価値がある

今年は広範囲れだけの資料価値があるのであ

新聞29年百一号の間だけでも、こ

A組んだ点で例年とは異なった特色となか迫力のある舞が多かった。 ーレを飾ったのは今年もこれ。たこうした記録は多い。大は正史、 で魅了した。 マオーケストラ を見せていたようだ。 今年も伝統を守っての発表。なかが、西周以前の記事は総てウソだ くさんの観客を集め、立派な演奏」小は木簡まで、いろいろとある。 になく喜劇に取りで、一挙に千余年の歴史が蘇えっ 文化祭のフィナ たのである。 と思われていた。しかしこの発見 ▼西域と呼ばれる居延、敦煌は、 中国は、文字の国だけあって、

パネルの後ろで練習中に、速く走|夕にベルナルド ろうとする余り転倒する姿が一種 らの大健闘が愉快だった。また、 特独の笑みを誘ってくれたりし 方、生徒会役員・高三の方々、下と、実につまらない記事が多い。 体育祭は終わ いった訳だが、パッ多く漢代の木簡が出土している さんなど諸先生が、それに書かれた事を見てみる 乾燥地帯なので保存がよいのか、

※注デコレー アトラク……アトラクション ・デコレーション

さ紛れの蹴り合いも数知れず、消

他的で対戦を避ける者もいた。

C組の二回同数となる接戦は非常

な興奮をもたらした。が、どさく



先生方の日頃見られぬスポーツマーが、体育祭の日までやらなくとも リレーとがあったが、リレーでは一場では無い。 ポール 遊びもいい を送るようにしようではないか。 っている様だ。大声を出してもい い体育祭なのだから、精一杯声授 た。団長は特にマスターするのに との声も聞かれた。で苦労さま。 **熱でいと」を応援団全員で踊っ** もう一つ、デコレの後ろは遊び まず、応援は応援団まかせとな 田原俊彦を尊敬するワノ 最後に目についた事を少し…。 また、最後のエール交換に「哀

を対している。 ・ はいの笑みを誘ってくれたりし、一般生の提助・協力が有り、高二が、漢代の国境守備隊の事が多いのだい。 ・ はいの笑みを誘ってくれたりし、一般生の提助・協力が有り、高二が、漢代の国境守備隊の事が多いのだい。 だからかな?)。しかし、現代の 時、そこに人間の集団がいて、明専門的な事はわからないが、当 筆者のような無知無学の徒には、 病気の兵の事、ケンカ、あげくの 兵たちの家族への食料配給の事、 日の運命もわからないが、とにか 活等がわかり、大助かりだろう。 研究者にとっては、こういう事か マと書くなあと感心する(お役所 よくまあ、こんな事まで、コマゴ 果ては、陣地の薬箱のふた等々。 助けした人数、長たちの出身地、 く精一杯今日という日を生きたと いう事は事実のようだ。 ・洛星新聞も、何十年後に見られ 当時の国境守備隊の構成、生

きるような、資料価値の高いもの 我々の現代の生活を伝える事ので いる事もあるだろう。その時 毎年、そう思われがちで、

Q 今年はアトラクションがほと Q

から

任期が切れても徹底できま

生徒と生徒会の

体を

ので積極的に参加して欲しいと

週営できないことはありません

ありますから生徒会は決っして 気があれば先生の助言や反省が た。また、経験がなくともやる メージを崩すよう努力しまし す。高一の諸君には、特にそれ な面が出てしまった点はありま

々としても、そうした事は最小 が目についたのでしょうが、我

たりする

のを改造

しようと

Q

今年の場合、去年の反省は十

A

プー言っ シラけた

期待される

反省の活用

限に抑えたつもりですし、

文

の研修旅行が六月になる等

(生徒会) 成立の遅れや、

Q

特に高一では、

かなりの反発

にあいましたね。

力不足と言われればそれまでで るわけです。我々のP・R、努 だけなかった事が一つとしてあ その役割を充分に果たしていた

ある。新聞局は、その頭たるべき高校生徒会長の水嶋君に、今回の文化祭、あるいは生徒会とその 反省点に関してインタヴューを試みた。 文化祭が終ったが、その成功に生徒会塾行部がまとめ役として大きな役割を果たした功績は大で す。しかし、展示より "店にた| A 例えば、高校合唱のアトラク

評議員のパイプ役は 期待はずれ

とに問題があるわけで、その強 むろする人間が多い。というと

シェンなんですが、合唱は合唱

なものがアトラクによって茶化

面が感じられたのですが…… ムの承認に対しても、 議委員会 というものがありま 総会には、その前提として評 生徒総会で議論が活発になっ 特に問題となったプログラ "伝達不足」という 祭り、という意識があった事を

ていくものであったと思いま るいは知的なものを充分に高め

全体的なムードとして"お

その評議員の方々に、 ていただいたはずです。ただ、 た事は事実ですし、各委員の方 員会で)かなりの論議が成され その内容はよく理解し Q A ステップと言うより、何をや ったかと言うと、「人間関係の交 ったのですか。 すが具体的にはどんな動きがあ 三〇回へのステップとの事で

ター演奏やゲームを催そうとし

た所には、雰囲気や安全、他のこ

ても気さくな人で又、

項目の量からして(委

たと思います。

文化的で満足すべきものであっ 否定しませんが、内容の点では

の方針もあったのですが、関係

トの方から伝達した結果、

過ば各H・Rに報告してもらう

流」という点で教職員合唱が先

重要な問

イプ役を期待したのですが、

生々の協力を得て実現で含まし から細か い事です た。それ が合唱の

ったクラ

かありま 変えた事

> 会として異ったパートから反省 まとめられます。また企画委員 し、先生方の間の反省も加えて

点を指摘しあいますし、演劇や

発表順を

▲ 十数個あるパート別に反省を

Q 文化祭の反省をどのように行

活用していかれるのでしょ

ただきました。

は、例年 す。とれ

うした場をもち、関係パートが展示に関しては責任者会議でを

把握する事になっています。そ

() () ()

ンタヴュ 文化祭

目信のあ

きびしいものが予想されたわけ 成立段階から日程的に、かなり

く上で、ある程度事務的な迅速

となって

足した時点で、

熟読してもら

検討されるわけです。

べきだと思っています。

スが選外

内容を深めて議論を進行してゆ です。そこで執行部としても、

さが要求され、悪く言えば強引

問う機会が少なかったという点|Q についてはどうでしょうか。 我々も反省している点なんで 文化祭全体について、生徒に というのは文化祭の意義を ▲ 新しいものとして先ほどの教 か でしたがどう実行されました マンネリを打破するとのこと

行い、多くの人に見る機会が得

的と言うイメージについて、

を考慮したり、落研を旧講堂で

は旧講堂の人口を上夫して換気

年徒会についてですが、

ります。

も細かい指摘があり、具体的に りましたし、当日がせまった時 い時に、たいへん足がかりとな

ただけたと思っています。 我々のしてきた事も理解してい 化祭の終った)今の段階では、

たわけで いがあっ いうねら

▲ 文化祭に対して、知識の少な

分生かされましたか

にうつしていただきたいと思っ そうした意識が出て来てからそ H・Rで「文化祭とは何か」と 形になってしまいました。今後 であるんですが、日程的な無理 生徒会が方針を定めるのが本来 いう所から論議し、各個人から れをまとめ、方向づける意味で 「文化祭―ただのお祭り」と 執行部に一任される の様になった事は認めていただ 師合唱の他、VTR討論会の様 は、例年の形が必ずしも悪いわ と同じ形になった面が多いの という所から進めました。例年 の風潮を改め。何をするのか。 見直しなどがありました。ま をどう実行するか。という例年 におきざりにされてきたものの 論談も。前年のプログラム いい面は残すべきで Q 一般生徒への連絡はどうなっ ▲ 団体を通して連絡しています 省も行っていただければよいと でもらう他、H・Rとしての反 H・Rにプリントを配って読 ますし、その対策としては、各 られるよう配慮しました。

それだけでは不充分なこと

はつきり言えばあると思い

苦しい日程

滞

H2D 村 浩

ジラなどの大規模なショーを見せ

world シャチ・ク

聞局員七名は、顧問藤田行男先生

九月十三日(土)、われわれ新

っていると、

に率いられて、同志社女子高校、

そう高くはない。

例えば、

トラクをやめていただく生徒会種を述べてみました。 います。そうしたことから、ア3週間程でしたが渡米期間中の感 体として残念なことであると思ざき酸に光栄です。以下はわずか されるのは本人はともかく、全でこうして紙上に載せて頂く事が うと努めました。内容的に立派エゴ市議会及び市長を公式訪問す 優勝しカリフォルニア州サンディ る事に恵まれ、又新聞局の御厚意 今回、幸運にも全国弁論大会に一話につきあわされた。日本に対す 対して蔑んだ見方をするのか」と 例えば「日本人はなぜ、東洋人に 問を受けた。自分としては最善を いうような質問などに対しては答 つくして答えたつもりであるが、 る興味は深く色々な事について質

ていると言うことで、今回の様のはフォガティという人で石油会一ていないからだ。日本人だから日 団体の方もその点は充分理解して過ごした。僕が御世話になった になりました。模擬店でも、ギ社の副社長であった。月収は日本 イエゴ市でホームスティという形 円にして五号円以上。しかしと 僕は
滞米中の
8
割近くを
サンデーでは
なかった。
というのも
自分自 無類の話好 いても、実際はあやふやな点が多 本の事を理解している客と思って 考えてみた事が余りなく消化でき 身とういう問題についてはっきり はしたが決して満足できうる内容 いという事を痛切に感じた。

店との兼ね合いから、やめてい」含でもあった。 毎晩12時過ぎまで 向とうでは、 ラン ドにて 会に恵まれた。



中には日本につ

Q りたいととはありませんか。 最後に紙面を通じておっしゃ

と首をかしける。

実は日本人自身もかんでいると思 せいか盛り上がりや意 に終った。今年はアト

▲ 生徒内にそうした感があるこ とは確かだと思いますが、今年 で大きな制約になった様です すし、我々が責任をもってやる は未経験な人を執行部に入れる 起ると文化祭までの事務的処理 五日であり、時間も十分ありま 一年にすべきだと言う意見もあ 徒会内部でも、金頭をすらすか が出来なくなる危険もあり、生 日程のきびしさが、準備段階 現状では、一つのトラブルが ▲ 我々の生徒会のイメージは皆 後の生徒会についても、本来は います。この点に関しては色々 人一人の多大な努力の結晶があ いただければ理想的です。僕個 さんの判断による所ですが、今 持って接し、積極的に参加して 一体であるんだ。という意識を な障害があり、まだ問題も残っ れだけのものになったと考えて し、これはH・Rの生徒諸君一 祭は成功であったと思います 人の意見としては、今回の文化 し合ってこれたと思っていま ておりますが、最終的には協力 月の文化祭も三年目を迎え、すっ が取り上げられ ★毎年、「文化祭 たとも言える。 の事務的な対応も適確であり、九 のマンネリ化」 のある、テキパキした行動が取れ。は中・高台同だけに規模も大き。評価できるが、プログラム表面に 反面、基本に戻ると言う点で落ち

など、人事の面からそうしたイ ▼クラス合唱から

色々な人と話す機 之 なってしまう。この事を言うと向 は日本への理解も誤まったものに を帯もしめないでピンでとめてい そこで見た物はほとんどチグハグ CJapan を訪れるというのにこんなことで い。連日沢山のアメリカ人がここ れていたりして全く話にならな 本の商品がごちゃまぜにして売ら 戏克が置いてあったり、中国と日 に見えた。中国と日本の家を合体 けた。早速はいってみたのだが、 ge 行った時の事であるが、僕はそこ たりする所で全米でも有名。 (日本村) という所を見つ

国との区別がどうもわからない。」 て「知らなかった。でも日本と中 こうのほとんどの人は口をそろえ このような認識不足の助長には

うと我が顧問、その人渥みをかき い体を小さくしていると、さっそ

させたような家。男のきるゆかた一うわさ通りいつも日本人だけでか一通りまで、今出川通りの北側を埋 台の所に日本の船と称して中国の一さけるというものであった。こう一裏によって近ら る土産売場の白人女子店員。展示一念して向こうの人と接触するのをかの有名な新島 会に優勝。サンジェゴ市の招待で 始惜しみない援助をして下さった。び交い、でった返していた。何か たまりガイドの後を名所回りに専 ※山村君は六月の米英会話弁論大 君及び関係者の皆さんに心から感 助言を下さった先輩諸氏・同輩諸 シャルボノ神父・梁先生、 り何の進歩も得られないだろう。 いう姿勢を大多数の人が続ける限 わかり頂けたと信じます。 えられませんでしたが、趣旨はお 謝の意を表して筆を置かさせて頂 最後に、今回の選米にあたり終|観光パスがあり、女の子の声が飛|祝新聞部のしくみ等を聞く。同女|とである。 以上、紙面の都合で一部しか伝一つ歴史の深い学 有益な う百年以上も経 学、同志社大学、女子大学、そし めている。同女は、 一同、記念撮影をしている女の子 れ、関校からも

れているように一た日本人の団体観光客の行動は、し、新聞局から原稿をお願いした。一に入って行った。暫くその中で待ではそれなりの 新聞でも指摘さっ。例えば、ロスアンゼルスで見して月十六日から三十一日まで渡米ので、局員一同恐る恐る建物の中 着いた、目的にそう文化祭だった。「年変わらない」と批判的になる人 余裕のなさから、かえってしまり。者がどれほどいただうろか。我校一も内容的な面で取り組んだならば として大いに評価できる。生徒会に問題はないだろうか 外性が見られなかった一変化させるのは難しいし、 ラクションがなかったがこれだけでは物さみしい。しか ★文化祭が成功のうち一評を得た事は評価できるが、生徒一く暇もないはずであるし、他人の りも、そんな所にマンネリ、 し、プログラムをこれ以上大幅に 会の言ったマンネリ打破というの いたい。入学したその年、洛星の 分け建物の中に入っていかれた

文 祭を 終えて

は今一つであった。今年の催し物う人にとっては文化祭はたいへんたい。文化祭の迫った日曜日、 年前に「旧フェス」があったが評しろこびがあるはずである。そうい のプログラムを眺めると、日程や かであり、積極的で自己主張の強一なくなり、マンネリという言葉が る。マンネリとはいったいどう言一時は演劇に、展示にと胸をおどら」は、今年も例外ではない。その人一ある。文化祭の しい企画を求めたものとして、三 等消えてしまったものもある。新 出し物に変化が見られないのは確一れ、下級生による催物に感動も少 画一化を示している。

こと数年程 うことだろうか い生徒が少なくなったのか「弁論」 般的な風潮としては、唯物の 出て来るわけである。 は学園の要として文化祭を作るよ さ」を感じない人たちが出てく なるにつれて、文化祭に「新鮮」物が終った時の自分の感情を振り「ある。下級生の諸君も、このよき」また同時に、新聞以外の一般的な せたにちがいない。中三・高一とは自分が主催すべきはずだった権一で一つのものを作り上げることに一で、御投稿願いたいと思います。 しかし、高学年になれば、今度他人に与えた不快感を認識すべきの三〇回記念文化祭を成功に導い一一で中学局員がおりません。中学 出し物が固定化して感じら一て、あふれるような感激や力を出一だ。また、不真面な生徒のために であるのだ。そして、来年こそは ない物を失ったことと、自分が 走した人たちは、 てもらいたいものである。 また今回の文化

かり定着した感があるが、時間的|文化祭を「つまらない」と思った」る。マンネリ打破は生徒会として 今は高学年になっている人に問一を感じるのは何もしようとせず、 なによしられる内容は異なる。プログラ 「毎」ムに毎年残るものは、学生の発表 一努力の結晶を見る態度もちがった ものにならないだろうか。 として理想的であるからにほかな 傍観者になり切ろうとする人であ らない。そして文化祭にマンネリ プログラムは同じでも、 毎年演 ▼同志社女子

く、学芸会しか経験のなかった当一走ったならば問題がある。 ったはずである。取り返しのつかの行動に左右されることのない、 返ってもらいたいものだ。決っし「手本を見習っていただきたいもの「学校に対する意見、社会に対する ったようである。又りまっとついって対してはいるいいのは、い記事は新聞に掲載しますので、し切った充実感が得らればしなが、気をくざらせる人がいるが、他人ならば、何でも受け付けます。良 | 傍観者に走った | ておられる高三の人達であった。 人がいること ★さて、ただのが、それは受験 しっかりとした意志を持って、次はろしくお願いします。 を最も身近に感じ

しかも欠席はほとんどない状態で一だったでしょうか。新聞局として よことは、みんなは近く投書箱を設ける予定ですの ます。 さて、今回の洛星新聞はいかが

て両校の新聞活動を知り、それに一中心となり、殆どの人が積極的に 物を顔を赤らめながら言う。各自 「今回の訪問の目的は、貴校との「ろう。新聞部員自身もなかなか意 一心より良い新聞活動を一参加しているそうである。その で、お互いに質問等し一学できるというこなので、高三がいざ慇懃に入る。 巻一合、殆どが推薦で同志社大学に進めながら言う。 各自一行事のことに移ったが、同女の場 また、双方の新聞活 意義のあるものに られ、慇談をする|生徒の依頼原稿に深い考慮や訴え 内してもらった。 こうの新聞部員と|が。 先生方にはもう一つと言う。 と、堅苦しい挨 問 が見られない事や、週刊誌等の影 かなりいるそうである。それから 欲的で自ら進んで部員になる人も 話題が、文化祭、体資祭等の学校 響が見られる所に一因があるのだ プローに当たる 洛星に於ては夕 他、球技大会、

の北側に位置しており、同志社中 んだ。同女は御存知の通り、御所

> するため云々。 動をより活発

後、飯も食わずにパスに乗り込 われわれはその日、四時限目終

親睦を深め、

次に自己紹介。 ため会議室に祭 顧問の先生が来

て女子中高と鳥丸通りから、寺町

談と言っても、 紹介されて、

よって、

肋

|校である。同志社前(バス像の名| 行おうというものである。最近名| も数か月前から企画委員会を設け 前)で下車。校内に入ってみると一行した新聞を交換したり、活動状一て、大々的に行っているというと 志社女子高校— イジェント」等 「クリスマスペ

は年に何と公回である。しかし、 多い。新聞の評判の程は、生徒間 行を責任を持って行う。発行回数 めに班分けをして、一回の新聞発 豊富な部員を生かして、年度の初 三六名から成り立っており、その の新聞部は、各グラス二名選出の 材不足、或は固定 見せてもらう。 これがまた 恐しである しかし 高校正門にて と同じ様な悩みも 評価を得ているるもんやと思った。それから新聞 ので、よくまあ、これだけ金があ タリウムなど考えられない様なも せざるを得なかった。特別数室を 内を案内してもらうため、会議室 みなさんにお礼を言って同女を後 を出る。ぞろぞろと廊下を歩きな しい校舎とわが洛星の校舎を比較 がら、局員一同、このきれいで新 新聞のことはこれ位にして、校 お決まりの記念撮影した後、 チャペル等を見せてもら

記事となると題

われわれ

達の隣で身動きが取れず、いかつ

宗教行事への出発だったそうだ。

がない。しかし、今後もより一層 どれだけ目的がはたせたかは自信 質の向上に励みたいと思う。 とで大変楽しかったが、はたして 今回の訪問は、女子校というと

集後記

と二回新聞を出そうと張切ってい います。この調子で今年度中にあ とができて、大変うれしく思って 育祭の記事を十 一月初旬に出すこ 回は例年になく、文化祭、体

化祭や体育祭に奔
|きた洛星新聞の担い手になってみ 生のみなさん、最近益々充実して 意見、随筆その他記事になるもの 最後に、我が新聞局は主力が高

ほんとうに御苦」ようとは思いませんか。お待ちし